



東京浅草中央ロータリークラブ 週報

〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階
TEL. 03-3847-1111 FAX. 03-3847-0154 URL: http://www.asachu-rc.jp

2014 - 2015 年度テーマ

R.I. テーマ 「ロータリーに輝きを」

R.I. 会長 ゲイリー C.K. ホアン
地区ガバナー 鈴木 孝 雄

クラブテーマ 「全員参加で楽しく」

クラブ会長 尾 泉 良 和



2014 年 12 月 3 日

第 1387 回例会

会長 尾 泉 良 和
幹事 潮 田 幸 一

本日の卓話

「変わる相続税」

(株)フィットコンサルタント代表 平野憲男 様

今後の卓話予定

12/10	「測量こぼれ話」(仮称)	東京土地家屋調査士会会長	國吉正和 様
12/17	夜間例会	クリスマス家族会	
12/24	「健康寿命を延ばすためにできる事」	上野薬局代表取締役薬剤師	吉田祐子 様
12/31	休 会		



12月結婚記念日

3日(46周年) 中村ご夫妻 ・ 10日(25周年) 伊石ご夫妻
10日(36周年) 折原ご夫妻

前々回(11/19 1385回例会)の記録

来 訪 者 紹 介

◆ゲスト 0名
◆ビジター 1名

東京足立R.C. 菊池きみえ 様

出 席 報 告

総会員数	休 会	出席免除	出 席	欠 席	出席率	修正出席率
46名	2名	3名	34名	7名	82.93%	1382回例会修正 欠席3名・出席率92.68%

会長報告<尾泉会長>

・本日は炉辺報告会で、テーマは年々きびしくなっていく財政問題についてです。
あまり明るい話題でなく、盛り上がりにか

けたかも知れませんが、この問題は我がクラブにとって非常に重要で切実なので、発表の方宜しくをお願いします。

幹事報告<潮田幹事>

・来週の例会は、移動例会となります。
11/25(火) パレスホテル東京にてIMです。
お間違えのないよう宜しくお願い致します。

・次年度総会は12/10(水)に変更して開催いたします。事前に「次年度理事・役員候補」をご案内いたしますので、ご確認の上
年次総会にご参加下さい。

委員会報告

<親睦活動委員会 上野委員長>

・先週クリスマス家族会のご案内を奥様宛に

発送しております。締切は12月5日です。
よろしくをお願いします。

<地区青少年奉仕委員会 藤掛委員長>

- ・東京清瀬ロータリークラブ主催 芋煮交流会に参加して

毎年、東京清瀬ロータリークラブではローターアクト、留学生との交流の一環として里芋をみんなで掘って手作りの芋煮を楽しみ、併せて清瀬駅より伸びるキョセケヤキロードに設置してある彫刻の清掃を行っております。本年は11回目でローターアクト、インターアクト、来日、派遣留学生、ロータリアン併せて71名が参加致しました。プログラムは芋畑で芋掘りをした後、市民センターにて芋煮調理、食事会、交流会ですが、当日は生憎の雨にて予め用意した里芋をグループごとに調理、食事会、交流会となりました。各グループで調理した芋煮をお互い席を変え、食べ合い交流を深めま

した。ローターアクトを提唱してなくともこのような形でロータリアン、ローターアクト、留学生の交流の場を創り青少年奉仕に協力ができる素晴らしいケースであると思います。

- ・地区ローターアクト委員会より、「ローターアクト例会参加のお薦め、例会一覧表」

各ローターアクトクラブでは別紙の通り例会を開いております。ローターアクターもロータリアンの参加を望みますし、ロータリアンにとっても世代を超えた交流により新しい視点を与えてくれるものと思います。またメーキャップにもなります。参加される場合は付記されております地区代表引間太一君か藤掛までご連絡いただければと思います。

ニコニコボックス

<尾泉会長、潮田幹事>

- ・本日の炉辺報告、発表者の皆様、R情報委員会の皆様、よろしく願い致します。

<大塚、宮村、藤田、松本>

- ・本日は炉辺報告です。宜しく申し上げます。

<原田>

- ・世界初、彗星探査機着陸成功を祝す。

<斎藤、藤掛、太田、中村>

- ・東北復興支援継続を!!

<岩田、内田>

- ・結婚記念日に花束を戴きまして誠に有難うございました。

<天笠>

- ・先日の当社40周年の“祝会”、お陰様で盛大に行うことができました。ありがとうございます。
- ・先週の土日で、ファミリーセールを行いました。多くのRCの皆様にご来場いただきました。ありがとうございます。

<岩田>

- ・天笠さん、先日は創立40周年のお祝い会に御招待いただき、ありがとうございます。大変に素晴らしい式典で感動いたしました。

<斎藤、山尾、潮田>

- ・矢野さん、8日の東日本大震災復興支援事業、福島県立好間高等学校による「フラダンス奉納公演」では、お世話になりました。

<山尾>

- ・ひれ酒で風邪を退治するつもりが、かえってこじらせてしまいました。年寄りにひれ酒は注意しましょう。

<馬場>

- ・先日は、炉辺会を漁民荘でしていただき、ありがとうございます。残金をニコニコさせて頂きます。

<小林(博)>

- ・泥棒に入られました。今日のニコニコは私が戴いて帰ります。

炉辺報告



原田ロータリー職業分類委員長

A グループ

日 時：平成 26 年 11 月 4 日（火）18 時 30 分～

会 場：「いいま」

出席者：後上リーダー・山尾書記・天笠・宮村・斎藤・高木・内田 7 名（敬称略）

テーマ：「年々窮屈になってきたクラブ財政について、現状を把握いただき、今後、考えられる事態とより良いクラブライフを継続する為の方策を考える」

先ず、冒頭に今回のテーマについて斎藤次年度幹事より過去の決算資料が配布され、次の説明があった。

<資料>

2005 年 - 2006 年（20 周年次）・2007 年 - 2008 年・2013 年 - 2014 年度決算資料

<説明事項>

- ① 2008 年 - 2009 年度、以降からニコニコのクラブ奉仕基金を取崩し、一般会計に補填するようになった。
- ② 現在の経費から勘案して、150 万円程度の収入が必要で会員数が 50 名いれば賄える。
- ③ 問題は、当クラブとしてニコニコの支出に関する定義が明快でない為、恒常的な支出に批判がでるのではないか。

以上の説明を受け、後上リーダーが議事進行役となり、出席者から次の意見があった。

<意見>

1. 支出の抑制が出来ないなら、会費の値上げしかないのではないか。
2. 支出の抑制を検討する必要がある。例えば、プログラムの年間予算が 70 万円計上されているが、減額できないか。親睦の誕生祝や結婚花束が必要か？
3. 支出は現状で良い。会員数を増やすことを真剣に考えるべきと思う。
ただ、入会金を減らして、入会者を増やすことは反対。
会員が 20 名程度のクラブは、ニコニコ基金も一般会計に繰入れて運営していると聞く。
4. あるゴルフクラブでは、経費を会員数で割って運営している、当クラブも毎期の経費を会員数で割って負担する等、支出に応じて会費の負担を考えてはどうか。
5. 支出の抑制を考えるべきと思う。例えば、例会での食事内容、ドリンク代の削減・経費のかからない卓話等を検討してはどうか。
6. 例会開催日を月曜日にすれば、例会数が少なくなり、その分経費が少なくなる。

7. 例会数の削減はロータリの趣旨とは相反する。

過去は年会費が32万円だったが、2期にわたって1万円ずつ下げて現在の30万円になった。値下げの反対は少ないが、値上げの同意は難しい。クラブ活動費も色々の工夫をすれば、多少の削減は可能と思うので、各委員長が努力することは必要と思う。

<まとめ>

1. 収支の悪化は、会員数の減少が原因で、会員全員が現在の収支を認識し会員数の増強を真剣に考える。
2. 委員会活動も役所的な縦割りでなく、他の委員会と連携し活動費の抑制に努める。
3. 決算での赤字は、ニコニコで埋めざるを得ないが、その為にも当クラブとしてのニコニコの定義を明快にする必要がある。

■ Bグループ

日 時：平成26年11月14日（金）18時～

会 場：「漁民荘」

出席者：園部リーダー・笹生・関原・古谷・馬場・宮崎 6名（敬称略）

- 会員の増強
- 年会費を30万円→32万円に戻す。
- ニコニコは自分の意思で出すものだから、クラブの為になるならどのように使っていただいてもかまわない。
- 事務所や会場の移転、食事のレベルを下げる等は反対。
- 財団・IM参加費なども含めて年会費を35万～40万くらいに上げる。

■ Cグループ

日 時：平成26年11月11日（火）

会 場：浅草神社 社務所応接室

出席者：矢野リーダー・伊石（書記）・永井・松本・上野・小池・河村

- クラブ会員数が50名を切った段階で赤字が見えていた。その段階で年会費を上げるかどこか経費を切るか？事務所家賃の問題
- 地区の各委員会勉強会等に係る費用が多い。年度によって開催度数が違う。
- RI人頭分担金の値上げ。
- 来会出席者の正確な数の把握。例会出席システムの正常・正確な稼働において食事の無駄を無くす。
- このままだと毎年ニコニコを切り崩すか又は年会費を上げない限り赤字である。
- 例会の食事を変えたらどうか？カレー、おにぎり、焼きそば等。

- RCでの収益事業を行ったらどうか？
- 浅草 RCとの事務所の合併はどうか？
- 毎年の会費を変動制にしてクラブ運営に掛かった費用の総額を休会者を含む総会費数で割ったらどうか？受益者負担？
- 休会者の会費半額の問題。退会に繋がってしまう。
- このまま行けば今期も赤字が見込まれてしまう。

D グループ

日 時：平成 26 年 11 月 12 日（水）18 時 30 分～

会 場：浅草ビューホテル 27 F 「唐紅花」

出席者：長沼リーダー・岩田書記・吉田（長）・藤田・大塚・海内・藤掛・小林（博）

- 藤掛さんが過去 10 年の収入、支出の推移をまとめた表を資料として持参。そのおかげで、具体的な数字を見ながら意見交換できた。
- 参加者にとって一番大きかったのは、毎年の一人当たりの年間の支出額が年会費の 30 万円を超えていること、また、ここ数年はニコニコを取り崩して遣り繰りしているという厳しい現実を、初めて認識できたこと。これまで漫然と聞いてきた会計報告についても、今後はもっと真剣にチェックしていきたいという意識改革ができたこと。
- また、1つの意見として、収支のバランスなので、入りを増やすか、出を減らすしかない。そして、入りを増やすという観点では年会費を上げるということか考えられるが、これは新入会員の負担大となり、増強にマイナスという問題がある。また、年会費を上げて時間経てば、また収支のバランスの問題は必ず発生するというシビアな意見も出た。
- さらに、会員に月 1 回はニコニコをしてもらうようにルールを決めたらどうか、との意見も出たが、これに対しては、年会費の増額と実質変わらないし、これまで任意でやってきたニコニコを強制するのはいかなものかという反対意見も出た。
- 一方、出を減らすという観点では、例会費が大きいので、回数を減らしたり、会場を変更することを検討したらどうかという意見も出た。これに対しては、年間で減らせる回数は 4 回と決まっており、それは既に減らしているので、これ以上減らすのは無理という説明があり、また会場変更についても、過去に検討したこともあるが現実問題としては、ビューホテルより適切な場所を見つけるのは難しいという意見が出た。
- さらに、コーヒー・紅茶や理事会の会場使用料は別料金なので、これを削ったらどうかという意見も出た。
- 最終的には、会員増強が最善の手であるということに落ち着いた。浅草 RC では、

女性会員が加入しており、また三代目も増えていて若返りが進んでいるので、それを参考にしたらどうかという意見が出ました。最後に、吉田長二さんから、「いま声を掛けようと思っている新入会員候補が1人いるので、楽しみにしてほしい」という話が出ておおいに盛り上がった。

E グループ

日 時：平成26年11月12日（水）13時40分～

会 場：浅草ビューホテル3F「両国」

出席者：岩戸リーダー（上原さん欠席のため）・立野書記・小林（雅）・永井・海内（情報委員・オブザーバー）

主 題：年々窮屈になってきたクラブ財政について現状を把握し、今後考えられる事態とより良いクラブライフを継続するための方策を考える。

リーダーの上原さんが急な用事で出席できないため、岩戸さんがリーダーとなり進行をおこなっていただいた。

全体的な議論の要旨は以下の通り。

次年度に30周年記念事業を控えていることもあり、現時点においてのクラブ財政を各会員が把握し検討することにより、クラブ運営費用の健全化を図ることを目的として議論を行う。

現状の問題点として、毎年の赤字決算分がニコニコから取り崩したもので埋められていること、そしてこの赤字のために本会計（クラブ基金）も減る一方であること。ニコニコについては、する人・しない人がいる以上公平性が保たれない。

上記問題点に対しての各会員の解決策としての意見

毎年決算を待たずに予算を決定しなければならない状況の中で、前年度踏襲による予算決定が行われているが、仮決算を行い検討したうえでの予算組みを考える必要がある。

地区運営・事業費が負担となっているが、必ずしも会長・幹事が揃って出席しなければいけないものではなく、出席後、例会において報告を行うことが大切。出席を1人と決めてしまえば人頭分担金の削減が可能。

会員数を増やして予算を賄おうという発想ではまずいが、会員増強が健全なクラブ運営に大きく影響することも事実。

消費税が増税され、運営コストが上がっていることを理解いただき、各会員に会費値

上げについて賛同いただく。

例会費については、保証数の見直しをSAAとホテルにおいて行うことにより、削減が見込めるのではないかと。

■ F グループ

日 時：平成26年11月6日（木）

会 場：そば酒房「蕎麦しん」

出席者：内田リーダー・潮田・原田・渡辺・田村・太田・浜中・後上・加藤（9名）

内田リーダーが年々厳しくなってきたクラブ財政について、何が原因かどのように対処したらよいか個々の意見を求めたところ、支出の中で削れるところはないか、例えば、結婚記念日の花束、100%出席の記念品、誕生日のお祝品、以上を廃止してはどうか。結婚記念日の花束は会員の皆様というより奥様にと言う意味合いが強いので、止めるのはどうか。100%出席については、出席するのが当たり前で100%だったという事で記念品を贈るのはどうか。でも100%出席はその人の努力であり、名誉な事なので、お祝いしてあげるのはいいことではないかと。

このようにそれぞれ賛否両論が出ました。

最大の支出である例会費の削減はどうか。例会場についてはステータスでもあるので、ビューホテルの見晴らしのよい28階でスカイツリーを眺めながらおいしい食事をする、それが楽しみで出席する方もいらっしゃるのでは…。ステータスを下げるのは、いかがなものかという意見が出ました。

ニコニコ積立金から本会計に繰り入れるのは、ニコニコの本来の使い道があるのだから避けるべきである。

経費を削減するのが難しいのであれば、年会費を値上げするのも一つの方法ではないかと検討してもよいのではないかと。という意見も出ました。ただし、新入会員の増強に際し、年会費を増額するとなると、二の足を踏む人が出るのではないかとという意見も出ました。

いろいろ意見が出ましたが、大多数の意見では会員の増強しかないのではないかとという意見が多かったです。